

VII 疾病対策課の業務概要

疾病対策課の業務としては、結核予防事業、感染症対策事業、エイズ予防対策事業、原爆被爆者対策事業、肝炎治療特別促進事業について医療、保健、福祉等の関係機関と連携を図りながら業務を行っている。

1 結核予防事業

令和2年の結核患者の新登録患者数は38人(前年78人)、罹患率(人口10万対)は5.3(前年10.9)であった。結核患者の治療の完遂を図るため、個別患者支援計画に基づきDOTS(直接服薬確認療法)を中心とする患者支援を行っている。

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1－(1) 登録者数の年次推移 (単位：人)

年 区分		平成 22年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年
管内人口		704,469	710,378	712,248	714,713	716,195	716,782	715,540
新登録患者数		98	79	82	81	93	78	38
年末時登録者数		218	184	187	180	176	167	127
結核死亡者数	管内	7	9	8	5	6	5	0
	千葉県	71	68	71	75	82	72	82
結核死亡率 (人口10万対)	管内	1.0	1.3	1.1	0.7	0.8	0.7	0
	千葉県	1.4	1.3	1.3	1.4	1.5	1.1	1.1
罹患率 (人口10万対)	管内	12.5	11.1	11.5	11.3	13.0	10.9	5.3
	千葉県	17.0	13.7	14.2	11.9	12.0	11.1	9.7
有病率 (人口10万対)	管内	10.8	7.5	8.1	5.5	4.7	6.6	4.1
	千葉県	11.9	9.2	8.1	7.4	7.6	6.9	6.0

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータは千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万/人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万/人口

(2) 新登録患者数

表1－(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核					（人 口 10 万 対 ） 率	占 塗 肺 め る 割 合 （ ％ ） の ち	（ 潜 在 性 結 核 感 染 症 ） （ 無 症 状 病 原 体 保 有 者 ）	疑 似 症 患 者	の 結 核 死 亡 体 者	の 結 核 死 亡 疑 い 者
			活 動 性 肺 結 核				肺 活 外 動 結 核 性						
			計	陽 喀 痰 塗 性 抹	結 核 菌 陽 性 の 他	そ 菌 の 陰 性 の 他							
令和2年		38	24	15	7	2	14	5.3	62.5	35	2	0	0
成 田 市		7	5	3	2	0	2	5.3	60.0	12	0	0	0
佐 倉 市		12	6	2	3	1	6	7.1	33.3	5	1	0	0
四街道市		7	6	4	1	1	1	7.5	66.7	5	1	0	0
八 街 市		2	2	2	0	0	0	3.0	100.0	4	0	0	0
印 西 市		4	1	0	1	0	3	3.9	0.0	3	0	0	0
白 井 市		3	2	2	0	0	1	4.9	100.0	6	0	0	0
富 里 市		2	2	2	0	0	0	4.0	100.0	0	0	0	0
酒々井町		0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0
栄 町		1	1	0	0	0	1	5.0	0.0	0	0	0	0

(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

表1－(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市 町 村	区分	総 数	活 動 性 結 核						不 活 動 性 結 核	不 明	有 （人口 10 万 対） 病 率	（別 掲） （潜在性結核感染症） 無症状病原体保有者	
			計	活 動 性 肺 結 核								肺 活 外 動 結 核 性	
				計	陽 咳 登 痰 録 塗 性 抹 時	結 核 菌 の 陽 性	そ の 他 の 時	登 録 陰 性 の 時					そ の 他 の 時
令和 2 年		127	29	16	10	5	1	13	80	18	4.1	24	41
成 田 市		22	5	3	2	1	0	2	10	7	3.8	7	10
佐 倉 市		40	9	4	1	2	1	5	28	3	5.3	2	5
四街道市		24	6	4	3	1	0	2	17	1	6.5	3	9
八 街 市		9	1	1	1	0	0	0	5	3	1.5	3	3
印 西 市		9	2	0	0	0	0	2	7	0	1.9	3	6
白 井 市		9	3	2	1	1	0	1	5	1	4.9	6	3
富 里 市		11	2	2	2	0	0	0	6	3	4.0	0	4
酒々井町		2	0	0	0	0	0	0	2	0	0.0	0	0
栄 町		1	0	0	0	0	0	1	0	0	5.0	0	1

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表1-(4) 新登録患者数(年齢階級別)

(单位:人)

[illegible]

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表1—(5) 年末時登録者数(年齢階級別)

(単位：人)

[illegible]

(6) 患者面接実施状況

表 1 - (6) 患者面接実施状況

年		区分	人数 (人)	DOTS 内容（延件数）												
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核			
				入院時				退院後			訪問面接	所内面接	電話・その他	訪問面接	所内面接	電話・その他
				訪問回数	左の内訳			訪問面接	所内面接	電話・その他						
					初回	期間内	退院前									
平成 30 年	保 健 師	6	59	22	34	3	88	9	235	99	25	212	39	31	136	
	DOTS 支援員	1	0	0	0	0	1	0	11	6	0	42	0	0	50	
令 和 元 年	保 健 師	9	50	23	24	3	110	15	406	147	5	428	40	33	254	
	DOTS 支援員	3	0	0	0	0	15	0	9	36	1	29	0	0	24	
令 和 2 年	保 健 師	5	16	9	4	3	48	13	248	125	19	282	50	33	230	
	DOTS 支援員	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	7	12	0	28	
令 和 2 年	患 者 数 (人)		14							57			34			

(7) DOTS 実施状況

表 1 - (7) DOTS 実施状況

(単位：人)

年 	
---	--

※前年の新登録患者数 (転入者を含み、治療開始 1 カ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成 27 年 1 月 7 日付け健感発 0107 第 1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について (情報提供)」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表 1－(8)－ア 家族健診実施状況

区 分 年	対象者数 実人数 ①	実施者数 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 延件数	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 30 年	68	67	98.5	111	46	6	59	0	0	53	5	6	3	4.5
令和元年	70	69	98.6	103	53	8	42	0	0	63	0	6	0	0
令和 2 年	67	66	98.5	107	50	6	49	1	1	62	0	2	2	3.0
保健所				23	13	0	10	0	0					
委託分				80	37	6	35	1	1					
その他				4	0	0	4	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表 1－(8)－イ 接触者健診実施状況

区 分 年	対象者数 実人数 ①	実施者数 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 延件数	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 30 年	356	348	97.8	577	318	7	252	0	0	331	13	3	1	0.3
令和元年	312	298	95.5	346	206	5	131	2	2	286	1	11	0	0
令和 2 年	156	141	90.4	241	97	0	144	0	0	137	1	3	0	0
保健所				130	51	0	79	0	0					
委託分				97	45	0	52	0	0					
その他				14	1	0	13	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理健診実施状況

表 1 - (9) 管理健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果 (実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療③	要医療率 ③/② (%)
平成 30 年	146	136	93.1	257	245	16	15	25	111	0	0
令和元年	189	178	94.2	328	284	22	22	45	131	2	1.1
令和2年	180	165	91.7	320	254	33	33	59	164	0	0
保健所				31	31	0	0				
委託分				261	197	32	32				
その他				28	26	1	1				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表 1 - (10) - ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位: 件)

年 区分	総 数			被用者保険						国民健康 保 険			後期高齢者			生活保護法			そ の 他		
				本 人			家 族														
	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格
平成 30 年	169	168	1	46	46	0	16	16	0	57	57	0	44	44	0	4	4	0	2	1	1
令和元年	189	189	0	60	60	0	14	14	0	50	50	0	53	53	0	10	10	0	2	2	0
令和 2 年	151	151	0	38	38	0	17	17	0	49	49	0	40	40	0	6	6	0	1	1	0

表 1 - (10) - イ 入院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条) (単位: 件)

区分 年	総 数	被用者保険		国民健康 保 険	後期高齢者	生活保護法	そ の 他
		本 人	家 族				
平成 30 年	46	8	1	10	24	2	1
令 和 元 年	28	4	3	7	11	3	0
令 和 2 年	18	5	1	2	7	1	2

※本表は実人数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1－(11)－ア 就業制限通知数 (単位：件)

区分 年	総数
平成30年	26
令和元年	37
令和2年	19

表1－(11)－イ 入院勧告数 (単位：件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長勧告通知数 (20条第4項)
平成30年	22	38	49
令和元年	30	28	49
令和2年	18	18	35

表1－(11)－ウ 入院措置数 (単位：件)

区分 年	入院措置数
平成30年	0
令和元年	0
令和2年	0

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1－(12)－ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位：件)

区分 年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
平成30年	0	13	13	0	0	13	0	0
令和元年	0	14	13	1	0	13	1	0
令和2年	0	5	2	3	0	5	0	0

表1－(12)－イ IGRA検査実施状況 (単位：件)

区分 年	IGRA検査数(延件数)		結 果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
平成30年	238	123	334	7	16	4
令和元年	158	118	244	2	30	0
令和2年	65	78	129	2	12	0

(13) エックス線検査実施状況

表1－(13) エックス線検査実施状況

(単位：件)

区分 年	総 数		接 触 者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成30年	168	282	137	135	31	147
令和元年	123	264	78	61	45	203
令和2年	120	284	89	87	31	197

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1－(14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位：人)

年 区分		対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影件数	直接撮影件数	喀痰検査件数	発病のおそれ がある者の数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
平成30年		227,001	76,345	33.6	23,049	53,296	42	13	2	0.0
令和元年		237,962	82,545	34.7	18,388	62,803	143	8	2	0.0
令和2年		237,265	65,899	27.8	17,366	48,909	101	3	0	0.0
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	8,860	8,757	98.8	4,124	4,633	0	0	0	0.0
	施設 福祉施設入所者 (65歳以上)	3,657	3,260	89.1	1,294	2,009	0	0	0	0.0
	施設 その他施設 入所者	453	411	90.7	251	160	0	0	0	0.0
	事業者	19,394	18,391	94.8	4,191	14,533	101	1	0	0.0
	市町村長	204,901	35,080	17.1	7,506	27,574	0	2	0	0.0

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1－(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	形 態	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
令和2年9月		郵送	結核予防週間の実施 について(関係資料の 配付)	地域包括支援セ ンター、高齢者入 所施設、外国人技 能実習生の監理 団体、病院、医師 会、市町	486 か所

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2－(1) 1類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

年	疾 患 名	人 数	市 町 村
令和2年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2－(2) 2類感染症発生状況（発生届受理数） 単位：人）

年	疾 患 名	人 数	市 町 村
令和2年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2－(3) 3類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
平成30年	22	-	1	21	-	-
令和元年	23	-	2	20	-	1
令和2年	15	0	0	14	1	0
成田市	4	-	-	3	-	-
佐倉市	2	-	-	2	-	-
四街道市	-	-	-	-	-	-
八街市	-	-	-	-	-	-
印西市	3	-	-	3	-	-
白井市	-	-	-	-	-	-
富里市	2	-	-	2	-	-
酒々井町	1	-	-	1	-	-
栄町	3	-	-	3	-	-
その他 (管外)	-	-	-	-	1	-

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況(発生届受理数)

(単位:人)

疾 患 名		平成30年	令和元年	令和2年
1	E型肝炎	2	3	1
2	ウエストナイル熱	-	-	-
3	A型肝炎	2	4	-
4	エキノкокクス症	-	-	-
5	黄熱	-	-	-
6	オウム病	-	-	-
7	オムスク出血熱	-	-	-
8	回帰熱	-	-	-
9	キャサヌル森林病	-	-	-
10	Q熱	-	-	-
11	狂犬病	-	-	-
12	コクシジオイデス症	-	-	-
13	サル痘	-	-	-
14	ジカウイルス感染症	-	-	-
15	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-
16	腎症候性出血熱	-	-	-
17	西部ウマ脳炎	-	-	-
18	ダニ媒介脳炎	-	-	-
19	炭疽	-	-	-
20	チグングニア熱	1	3	-
21	つつが虫病	-	1	2
22	デング熱	5	16	4
23	東部ウマ脳炎	-	-	-
24	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く)	-	-	-
25	ニパウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	-	-	-
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	Bウイルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ボツリヌス症	-	-	-
36	マラリア	4	2	2
37	野兔病	-	-	-
38	ライム病	-	-	-
39	リッサウイルス感染症	-	-	-
40	リフトバレー熱	-	-	-
41	類鼻疽	-	-	-
42	レジオネラ症	7	13	14
43	レプトスピラ症	-	-	-
44	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表 2 - (5) - ア 5類感染症発生状況 (発生届受理数)

(単位: 人)

疾 患 名		平成 30 年	令和元年	令和 2 年
1	アメーバ赤痢	4	2	7
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	3	3	1
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	21	15	22
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	-	-	1
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	3	2	4
6	クリプトスポリジウム症	-	-	-
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	-	1
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7	6	2
9	後天性免疫不全症候群	5	8	4
10	ジアルジア症	-	-	-
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5	3	1
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	-	-
13	侵襲性肺炎球菌感染症	18	25	10
14	水痘 (入院例に限る。)	4	1	1
15	先天性風しん症候群	-	-	-
16	梅毒	11	8	9
17	播種性クリプトコックス症	3	2	-
18	破傷風	1	-	1
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-
21	百日咳	41	76	18
22	風しん	23	9	-
23	麻しん	6	5	-
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-

※ 4 の疾患は平成 30 年 5 月から届出の対象となった。

※ 21 の疾患は平成 30 年 1 月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関 昨年と変わりなし

表 2 - (5) - イ - (ア) - a 患者定点医療機関数 (単位：箇所)

インフルエン	小 児 科	眼	性 感 染 症	基 幹	疑 似 症
24	16	4	5	1	1

※ 平成 31 年 4 月 1 日から疑似症定点の基準等が改正された。

b 定点把握対象疾患

表 2 - (5) - イ - (ア) - b 定点把握対象疾患状況 (単位：人)

疾 患 名		平成 30 年	令和元年	令和 2 年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)	11,279	11,460	3,506
2	RS ウイルス感染症	645	689	74
3	咽頭結膜熱	565	245	67
4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2,382	2,208	1,190
5	感染性胃腸炎	3,672	3,412	1,746
6	水痘	360	431	214
7	手足口病	404	2428	54
8	伝染性紅斑	311	512	65
9	突発性発しん	294	271	272
10	ヘルパンギーナ	456	315	40
11	流行性耳下腺炎	114	108	72
12	急性出血性結膜炎	5	2	-
13	流行性角結膜炎	276	162	121
14	性器クラミジア感染症	24	32	30
15	性器ヘルペスウイルス感染症	27	27	25
16	尖圭コンジローマ	12	35	13
17	淋菌感染症	59	47	14
18	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルス であるものに限る)	12	22	-
19	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	3	-	-
20	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、 インフルエンザ菌を原因として同定さ れた場合を除く。)	8	4	2
21	マイコプラズマ肺炎	11	13	8
22	無菌性髄膜炎	9	5	4
23	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	1	-
24	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染症	27	19	16
25	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇)	-	-	-	-
検体提供数 (件)	-	-	-	-

(6) 指定感染症発生状況

表 2 - (6) 指定感染症発生状況 (発生届受理数)

(単位: 人)

年	疾 患 名	人 数	市 町 村
令和 2 年	新型コロナウイルス感染症	2, 158	総計
		203	成田市
		225	佐倉市
		104	四街道市
		105	八街市
		102	印西市
		58	白井市
		103	富里市
		21	酒々井町
		17	栄町
		1, 220	その他 (管外)

※検疫からの届出含む

(7) その他

表 2 - (7) インフルエンザ様疾患届出状況

(単位: 件)

年度 区分	届 出 施設数	届 出 患者数	措 置			
			学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
平成 30 年度	53	856	97	4	-	-
令和元年度	33	637	52	8	-	-
令和 2 年度	-	-	-	-	-	-
幼 稚 園	-	-	-	-	-	-
小 学 校	-	-	-	-	-	-
中 学 校	-	-	-	-	-	-
高等学校	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-

※成田支所分は別掲

(8) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表2-(8)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

病類 年度	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和2年度	-	-	-

※成田支所分は別掲

イ 2類感染症

表2-(8)-イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況（結核は除く）

病類 年度	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和2年度	-	-	-

※成田支所分は別掲

ウ 3類感染症

表2-(8)-ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況

(単位：調査(人)、検便(件))

病類 年度	総 数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大 腸 菌 感 染 症		腸チフス		パラチフス		菌 陽 性 者 数
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	
平成30年度	24	76	-	-	2	2	22	74	-	-	-	-	4
令和元年度	13	43	-	-	1	4	12	39	-	-	-	-	1
令和2年度	14	26	-	-	-	-	14	26	-	-	-	-	1

※成田支所分は別掲

エ 4類感染症

表2-(8)-エ 4類感染症患者健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和2年度	E型肝炎	2
	A型肝炎	1
	レジオネラ症	8

※成田支所分は別掲

オ 5類感染症

表2-(8)-オ 5類感染症患者健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和2年度	インフルエンザ	0
	感染性胃腸炎	89
	風しん	0
	麻疹	0

※成田支所分は別掲

カ 指定感染症

表2-(8)-カ 指定感染症健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和2年度	新型コロナウイルス感染症	2,659

※成田支所分は別掲

(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

(単位：調査(人))

区 分 年 度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (検疫通報除く)	検疫通報に伴う 接触者及び 同行者調査数	検便実施者数 (件)	検 出 菌 (件)			
					コレ ラ	赤 痢	O 157	そ の 他
平成30年度	5	5	-	11	-	-	-	-
令和元年度	15	15	-	15	-	-	-	5
令和2年度	2	2	-	1	-	-	-	1

※成田支所分は別掲

(10) 衛生研究所への確認検査依頼数

表2-(10) 衛生研究所への確認検査依頼数 (単位：件)

区 分	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
令和2年度	A型肝炎	-	1	1
	新型コロナウイルス感染症	78	1,270	1,348
	重症熱性血小板減少症	-	1	1
	風しん	-	2	2

※成田支所分は別掲

(1 1) 就業制限・入院勧告通知数（結核を除く）

表 2 - (1 1) - ア 就業制限通知数

(単位：件)

区分 年度	疾 患 名			計
	腸管出血性 大腸菌感染症	細菌性赤痢	新型コロナ ウイルス感染症	
平成 30 年度	22	2	-	24
令和元年度	12	1	10	23
令和 2 年度	13	-	2,622	2,635

※成田支所分は別掲

表 2 - (1 1) - イ 入院勧告通知数

(単位：件)

区分 年度	疾 患 名	計
	新型コロナウイルス感染症	
平成 30 年度	－	－
令和元年度	44	44
令和 2 年度	1, 376	1, 376

(1 2) 感染症予防啓発活動実施状況

表 2 - (1 2) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
		実施なし		

※成田支所分は別掲

(1 3) 感染症健康危機管理事業

表 2 - (1 3) - ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数 (人)	主な内容
		実施なし

※成田支所分は別掲

表 2 - (1 3) - イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数 (人)	主な内容
令和 3 年 2 月 18 日	22	千葉ネット印旛北総地区感染防止対策連絡会

※成田支所分は別掲

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表 3 - (1) - ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テ ー マ	対 象	参加人数 (人)
	実施なし				

※成田支所分は別掲

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表 3 - (1) - イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実 施 日	主 な 内 容
	実施なし

※成田支所分は別掲

(2) エイズ相談受付状況

表 3 - (2) エイズ相談受付状況 (単位：件)

性別 年度	相談方法	男	女	小計	合計
平成 30 年度	電話相談	217	121	338	615
	来所相談	179	98	277	
	そ の 他	-	-	-	
令和 元 年 度	電話相談	212	130	342	614
	来所相談	171	101	272	
	そ の 他	-	-	-	
令和 2 年 度	電話相談	10	10	20	40
	来所相談	10	10	20	
	そ の 他	-	-	-	

※成田支所分は別掲

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3－(3)－ア HIV検査受付状況 (単位：件)

年度 年齢階級		性別	男	女	合 計	外 国 籍 者数(再)	確 認 検 査 件 数
平成30年度			166	94	260	2	3
令和元年度			168	99	267	9	1
令和2年度			10	10	20	0	0
年 齢 階 級	～19歳		0	1	1	0	0
	20歳～29歳		4	2	6	0	0
	30歳～39歳		2	5	7	0	0
	40歳～49歳		2	2	4	0	0
	50歳～59歳		1	0	1	0	0
	60歳～		1	0	1	0	0
	不 明		－	－	－	－	－

※成田支所分は別掲

表3－(3)－イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位：件)

検査 性別 年度	クラミジア 検査			梅毒検査			淋菌検査			肝炎検査					
										C型肝炎検査			B型肝炎検査		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成30年度	236	154	82	246	159	87	－	－	－	252	161	91	251	160	91
令和元年度	233	149	84	263	164	99	－	－	－	260	164	96	259	163	96
令和2年度	19	9	10	18	9	9	19	9	10	18	9	9	18	9	9

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

※成田支所分は別掲

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年２回実施し、健康の保持増進を図った。

(１) 被爆者手帳交付状況

表４－（１） 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

区分 年度 市町村	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成 30 年	211 (0)	－	7	7	8	203 (0)
令和元年度	203 (0)	－	5	6	14	188 (0)
令和 2 年度	188 (0)	－		－	9	182 (0)
成 田 市	15 (0)	－	－	－	1	14 (0)
佐 倉 市	61 (0)	－	1	－	4	58 (0)
四 街 道 市	35 (0)	－	－	－	1	34 (0)
八 街 市	12 (0)	－	－	－	1	11 (0)
印 西 市	27 (0)	－	－	－	1	26 (0)
白 井 市	19 (0)	－	2	－	－	21 (0)
富 里 市	11 (0)	－	－	－	1	10 (0)
酒 々 井 町	3 (0)	－	－	－	－	3 (0)
栄 町	5 (0)	－	－	－	－	5 (0)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(２) 被爆者健康診断実施状況

表４－（２） 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
平成 30 年度	保健所	前期	210	19	9.0	－
		後期	206	19	9.2	－
	委託医療機関		－	25	－	14
令和元年度	保健所	前期	202	22	10.9	－
		後期	202	19	9.4	－
	委託医療機関		－	31	－	13
令和 2 年度	保健所	前期	189	0	－	－
		後期	189	0	－	－
	委託医療機関		－	20	－	11

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表 4 - (3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分 \ 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
総 数	172	161	158
医 療 特 別 手 当	8	7	7
特 別 手 当	1	1	1
原子爆弾小頭症手当	-	-	-
健 康 管 理 手 当	154	144	140
保 健 手 当	7	7	8
介 護 手 当	2	2	2
葬 祭 料	10	12	8
健 康 手 当	163	152	140

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。